

2009年度 第1回 理事会 報告概要

日時；2009年5月17日(日) 8:30～10:00

会場；香川県小豆島オーキドホテル

協議事項

1. 新役員人事

地方推薦理事(留任12名、新任5名の計17名)、中央推薦理事(留任9名(除故佐藤正美氏)新任2名の計11名)を選定し全員が了承され、総会での承認を得ることとなった。正副会長および監事の留任案が了承され、総会で承認を得ることとなった。

各種委員会は、現委員長の留任、各委員会に原則として副委員長1名を置く、委員構成については、現委員の委員継続諾否の確認および地方協会からの新規推薦委員の報告を得て、常任理事会で調整する、新たに歴史研究委員会(喜多祐荘氏を委員長として)設置の提案があり承認された。については1名当たり原則1委員会のみ所属とすること、出席の可能性があることを前提とすることが確認された。

2. 総会議事(第1号議案～第6号議案)

総会報告概要と重複するので省略。

3. 入退会者の承認

入会者19名、退会者79名(即時退会者16名、年度末退会者49名、自然退会者14名)の承認。退会理由を明確に把握することとなった。退任理事に感謝状を贈呈することが了承された。

4. 日本ソーシャルワーカー協会組織のあり方について

当協会の現状ならびに将来像の説明及び各理事発言とあわせて更に継続して検討し、新たな方向性が出てきた場合は当理事会で十分議論していく事が確認された。

5. 理事及び監事選出規定(内規)の改定承認

総会報告概要と重複するので省略。

報告事項

1. 会員現況報告

協議事項3、において報告済み。

2. 2010年度年次総会開催地決定

岡山ソーシャルワーカー協会が主管し開催されることが決定した。

3. 社会福祉専門職団体協議会(社専協)報告概要

- 1) アジア太平洋地域会議(ニュージーランド)ツアー参加者が少ない(5月11日現在)ので多くの参加を要請された。
- 2) アジア太平洋国際ソーシャルワークセミナー(7月19日開催): 調整中であった講師がニュージーランドSW協会長ローズ・ヘンダーソン氏に決定した。
- 3) IFSW基本3文書について報告された。

4) I F S Wアジア地区一般理事選挙：5月15日に投票が締め切られており、日本の木村真理子氏（P S W国際委員長）の合否はまだ連絡が入っていない旨報告された（注5月26日合格メールを受信）

5) 2010年開催のI F S W世界会議（香港）での発表者への情報提供の早期必要性からその概要が報告された。

4. ソーシャルケアサービス従事者研究協議会報告

I F S Wのソーシャルワークデーの日本版として、7月20日(海の日)にソーシャルワーカーデーとして中央集会を実施。財源として参加団体10万円以上の賛助金を、また個人寄付金2000円/人をお願いすることが報告された。

5. その他

福島県支部の解散。 福岡県S W協会の再発足 徳島県S W協会の解散が報告された。

以上